2027年3月期　第2四半期（中間期）

決 算 説 明 会

株式会社 ダスキン

2026年11月20日

目次

		ページ
連結業績ハイライト		2
前年同期比増減		3
予算比乖離		4
連結貸借対照表の状況		5
訪販グループ	業績概況	6
	営業利益	7
フードグループ	業績概況	8
	営業利益	9
その他	業績概況	10
2027年3月期	セグメント別業績予想	11
株主還元		12
中期経営方針2028の進捗		13
Appendix		23

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

連結業績ハイライト（前年同期比・予想比）

＜前年同期比＞ 売上高は全セグメントが増収となったことで、前年同期比+3.5%の増収
利益面では、営業利益が前年同期比＋9.3%となり、全ての段階で増益

＜予　想　比＞ 売上高は下振れたものの、利益面は、概ね予想通りに進捗
中間純利益については政策保有株式の売却益を計上したことで上振れ

（百万円）

	2026年3月期 第2Q		公表(2026.8.10) 予想		2027年3月期 第2Q					
							前年同期比		予想比	
	①	利益率	②	利益率	③	利益率	③－①	増減率	③－②	乖離率
売上高	95,078	—	99,400	—	98,363	—	+3,285	+3.5%	△1,036	△1.0%
営業利益	4,691	4.9%	5,100	5.1%	5,126	5.2%	+435	+9.3%	+26	+0.5%
経常利益	6,569	6.9%	6,900	6.9%	6,918	7.0%	+348	+5.3%	+18	+0.3%
親会社株主に帰属する中間純利益	4,248	4.5%	4,400	4.4%	4,891	5.0%	+642	+15.1%	+491	+11.2%
EPS	90.47円	—	93.46円	—	103.86円	—	+13.39円	+14.8%	+10.40円	+11.1%

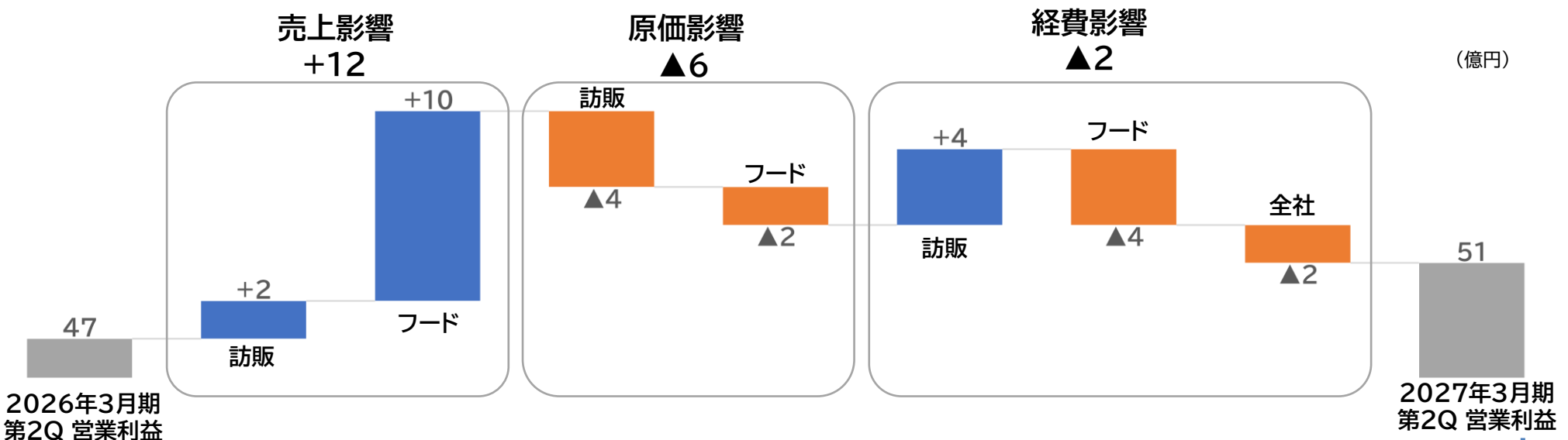
© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

前年同期比増減

（百万円）

		2026年3月期 第2Q ①	利益率	2027年3月期 第2Q ②	利益率	前年同期比 ②−①	増減率
連結	売上高	95,078	—	98,363	—	+3,285	+3.5%
	営業利益	4,691	4.9%	5,126	5.2%	+435	+9.3%
訪販グループ	売上高	55,609	—	56,124	—	+514	+0.9%
	営業利益	2,572	4.6%	2,759	4.9%	+187	+7.3%
フードグループ	売上高	32,420	—	34,899	—	+2,478	+7.6%
	営業利益	5,229	16.1%	5,626	16.1%	+397	+7.6%
その他	売上高	8,420	—	8,642	—	+222	+2.6%
	営業利益	368	4.4%	401	4.6%	+33	+9.0%
全社・消去	売上高	△1,371	—	△1,302	—	+69	—
	営業利益	△3,479	—	△3,660	—	△181	—

＜連結営業利益　増減分解＞



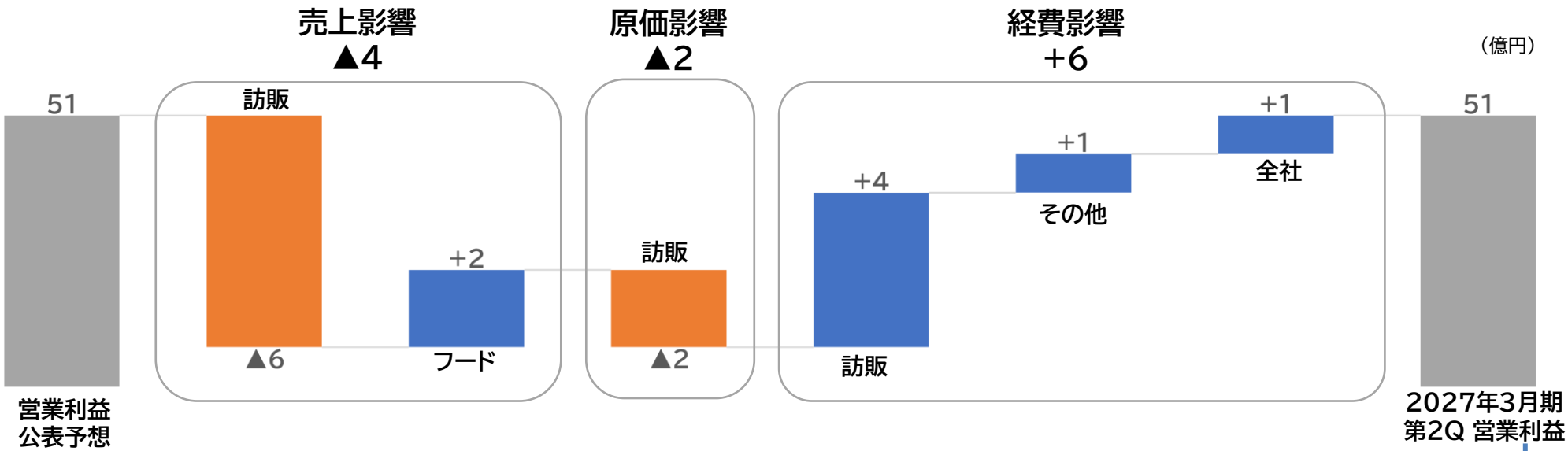
© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

予想比乖離

（百万円）

		公表(2026.8.10) 予想 ①	利益率	2027年3月期 第2Q ②	利益率	予想比 ②－①	乖離率
連結	売上高	99,400	—	98,363	—	△1,036	△1.0%
	営業利益	5,100	5.1%	5,126	5.2%	+26	+0.5%
訪販グループ	売上高	57,600	—	56,124	—	△1,475	△2.6%
	営業利益	3,100	5.4%	2,759	4.9%	△340	△11.0%
フードグループ	売上高	34,500	—	34,899	—	+399	+1.2%
	営業利益	5,400	15.7%	5,626	16.1%	+226	+4.2%
その他	売上高	8,600	—	8,642	—	+42	+0.5%
	営業利益	300	3.5%	401	4.6%	+101	+33.8%
全社・消去	売上高	△1,300	—	△1,302	—	△2	—
	営業利益	△3,700	—	△3,660	—	+39	—

＜連結営業利益　乖離分解＞



© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

連結貸借対照表の状況

（百万円）

	2026年3月期末	2027年3月期 第2Q末	前期末比増減
資産合計	210,288	206,751	△3,536
流動資産	66,320	68,925	+2,604
現金及び預金	19,496	20,003	+506
売上債権	11,981	13,142	+1,160
棚卸資産	12,291	12,410	+118
有価証券	11,192	11,392	+200
その他	11,358	11,977	+618
固定資産	143,967	137,825	△6,141
有形固定資産	48,412	48,812	+399
無形固定資産	11,191	11,814	+623
投資その他の資産	84,363	77,198	△7,164
投資有価証券	67,730	60,223	△7,506
その他	16,633	16,974	+341
負債・純資産合計	210,288	206,751	△3,536
負債合計	51,990	47,975	△4,014
流動負債	41,908	38,987	△2,921
買入債務	8,594	8,271	△323
その他	33,313	30,715	△2,597
固定負債	10,082	8,988	△1,093
長期借入金	2	1	△0
その他	10,080	8,987	△1,093
純資産	158,297	158,775	+478
資本金	11,352	11,352	±0
利益剰余金	123,050	124,736	+1,686
自己株式	△3,031	△2,857	+174
その他有価証券評価差額金	10,427	9,620	△806
その他	16,498	15,922	△576

流動資産

「現金及び預金」、「売上債権」等が増加

固定資産

「無形固定資産」等が増加する一方、
「投資その他の資産（投資有価証券）」が減少

流動負債

「その他（未払金等）」が減少

純資産

・「利益剰余金」が増加する一方、
「その他有価証券評価差額金」等が減少

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

訪販グループ

業績概況（前年同期比・予想比）

（百万円）

	2026年3月期 第2Q		公表(2026.8.10) 予想		2027年3月期 第2Q					
							前年同期比		予想比	
	①	利益率	②	利益率	③	利益率	③－①	増減率	③－②	乖離率
売上高	55,609	—	57,600	—	56,124	—	+514	+0.9%	△1,475	△2.6%
営業利益	2,572	4.6%	3,100	5.4%	2,759	4.9%	+187	+7.3%	△340	△11.0%

＜売上高　前年同期比＞

- 主力のクリーンサービス事業は増収
  家庭向けは減収、事業所向けは価格改定効果もあり増収
- ケアサービス事業は、お客様売上は増加しているものの、前年同期に
  大阪・関西万博の会場内清掃等の受注があったことの反動により減収
- レントオール事業、ユニフォーム関連事業、化粧品関連事業の増収効果も加わり全体でも増収

＜売上高　予想比＞

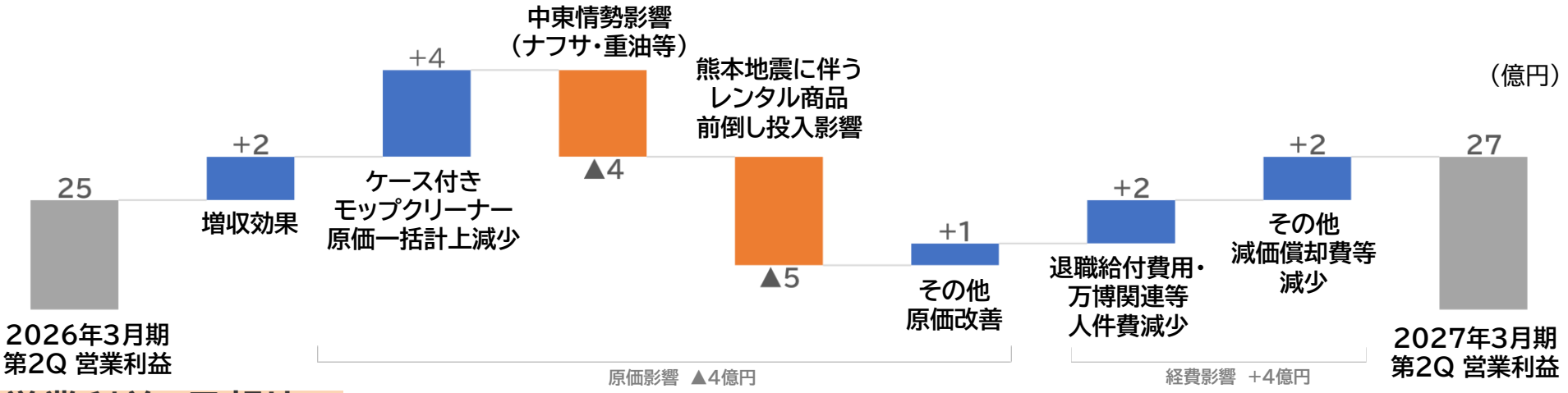
- 主にクリーンサービス事業が下振れたこと等により全体でも下振れ

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

営業利益（前年同期比・予想比）

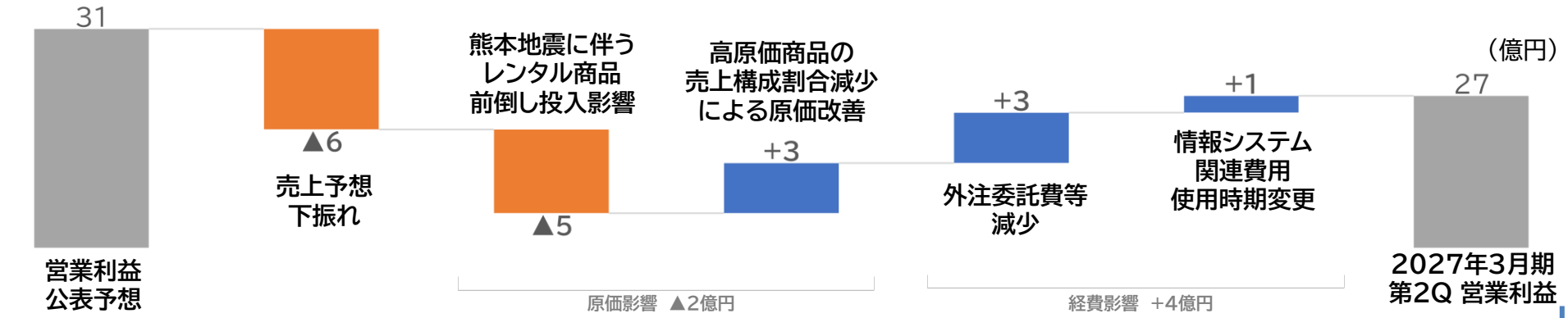
＜営業利益　前年同期比＞

中東情勢の影響によるナフサや重油高への影響に加えて、令和8年熊本地震発生に伴い、
レンタル商品の供給維持のためにレンタル商品を前倒しで投入したこと等により原価が上昇したものの、
前年同期に発生したケース付きモップクリーナーの原価一括計上や販管費が減少したことで増益



＜営業利益　予想比＞

売上下振れに加えて、令和8年熊本地震に伴う、前倒しの原価計上により、予想からは下振れ



© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

業績概況（前年同期比・予想比）

（百万円）

	2026年3月期 第2Q		公表(2026.8.10) 予想		2027年3月期 第2Q					
							前年同期比		予想比	
	①	利益率	②	利益率	③	利益率	③－①	増減率	③－②	乖離率
売上高	32,420	—	34,500	—	34,899	—	+2,478	+7.6%	+399	+1.2%
営業利益	5,229	16.1%	5,400	15.7%	5,626	16.1%	+397	+7.6%	+226	+4.2%

＜売上高　前年同期比＞

➢ 主力のミスタードーナツは引き続き好調を維持

- ・全店合計お客様売上　前年同期比　+10.2%
- ・既存店ベースお客様売上　前年同期比　+8.0%
- ・店舗数増減　前年9月末比　+21店　（今年9月末時点:1,078店）
- ・平均お客様単価　前年同期比　+2.5%
- ・来店お客様数（1店舗当たり）　前年同期比　+5.5%

➢ 「もっちゅりん」の再販売が業績に寄与

＜売上高　予想比＞

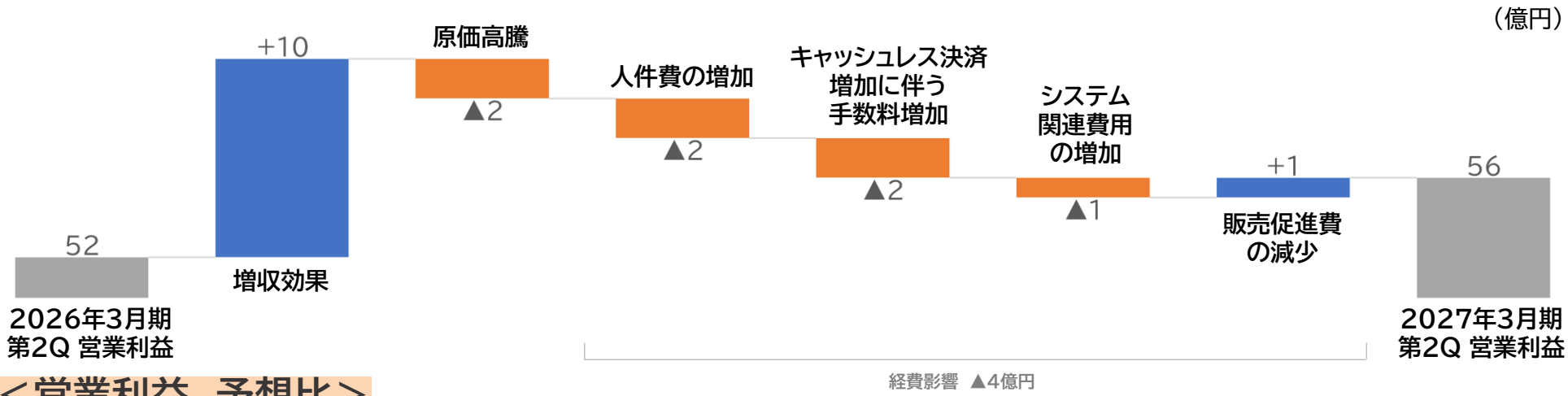
➢ ミスタードーナツにおいて期間限定発売した商品が好調に推移
　特に「さつまいもド」は好調に推移

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

営業利益（前年同期比・予想比）

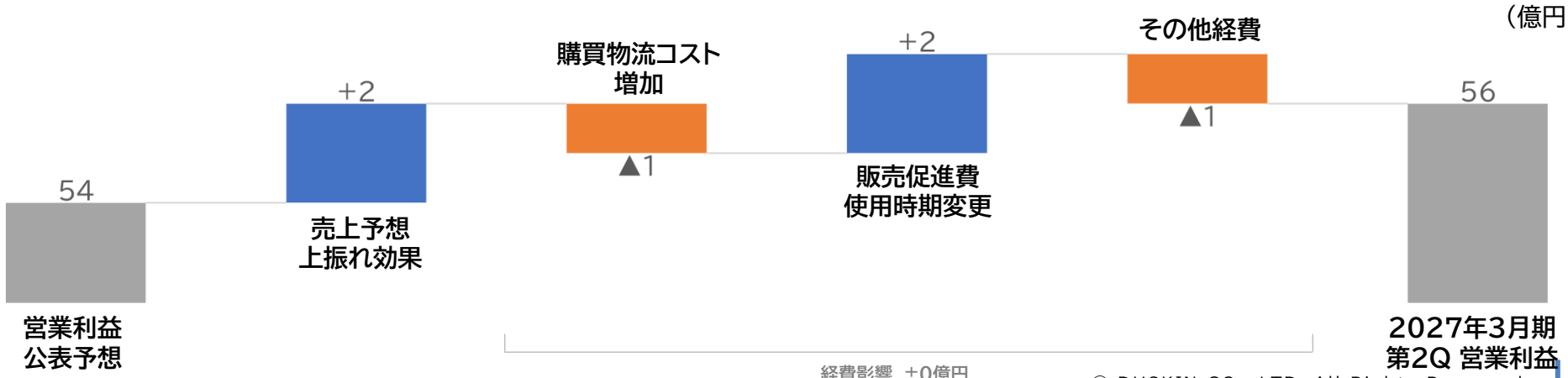
＜営業利益　前年同期比＞

原価の高騰に加えて人件費やシステム関連費用等の販管費は増加したものの、増収効果が大きく増益



＜営業利益　予想比＞

売上が予想より上振れたことに加えて、販売促進費の使用が想定を下回り、全体でも上振れ



© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

業績概況（前年同期比・予想比）

（百万円）

	2026年3月期 第2Q		公表(2026.8.10) 予想		2027年3月期 第2Q					
							前年同期比		予想比	
	①	利益率	②	利益率	③	利益率	③－①	増減率	③－②	乖離率
売上高	8,420	—	8,600	—	8,642	—	+222	+2.6%	+42	+0.5%
営業利益	368	4.4%	300	3.5%	401	4.6%	+33	+9.0%	+101	+33.8%

＜売上高・営業利益　前年同期比＞

- ダスキン共益は減収ながら増益、ダスキンヘルスケアは増収増益
- 海外事業は増収減益
  海外連結子会社のビッグアップルは店舗数も増加し増収

＜売上高・営業利益　予想比＞

- 売上高、営業利益ともに、ダスキン共益、ダスキンヘルスケアは上振れ
  海外事業は下振れ
  インドネシア向けのドーナツ原材料売上は下振れ
  台湾向けのマット売上は上振れ

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

2027年3月期通期　セグメント別業績予想

- 2026年8月10日公表の修正予想により、フードグループの1Qの上振れ効果、並びに一部経費の未使用があった全社費用の影響を通期予想に反映
- 2026年8月10日公表の修正予想からは連結・個別の業績予想数値に変更なし
- 一方で2026年8月10日公表時には織り込んでいなかった下半期における中東情勢の影響に加え、熊本地震に伴う影響も織り込んだ上で据え置き

2027年3月期 通期

（百万円）

		2026.5.15公表予想		2026.8.10修正公表予想		
		①	利益率	②	利益率	期初公表から修正額 ②－①
訪販グループ	売上高	115,800	—	115,800	—	±0
	営業利益	6,800	5.9%	6,800	5.9%	±0
フードグループ	売上高	70,800	—	72,200	—	+1,400
	営業利益	9,800	13.8%	10,400	14.4%	+600
その他	売上高	17,500	—	17,500	—	±0
	営業利益	600	3.4%	600	3.4%	±0
全社・消去	売上高	△2,600	—	△2,600	—	±0
	営業利益	△8,200	—	△7,700	—	+500
連結	売上高	201,500	—	202,900	—	+1,400
	営業利益	9,000	4.5%	10,100	5.0%	+1,100
	経常利益	12,900	6.4%	14,000	6.9%	+1,100
	親会社株主に帰属する当期純利益	9,800	4.9%	10,600	5.2%	+800

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

株主還元

「中期経営方針2028」期間中の株主還元方針

■ 財務健全性とのバランスを考慮した上で、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針とし、毎期の配当額は、連結配当性向60%または自己資本配当率(DOE)3.0%のいずれか高い額とする。

		2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期
		(前々期実績)	(前期実績)	(当期予想)
年間配当	総額(百万円)	5,297	5,561	6,364
	1株当たり	112円	118円	135円
自己株式取得	額(百万円)	4,999	0	5,000
	株数(千株)	1,328	0	1,200
株主還元額合計(百万円)		10,297	5,561	11,364

配当性向	60.3%	60.4%	60.0%
総還元性向	116.9%	60.6%	107.2%

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

株式会社ダスキン

「中期経営方針2028」の進捗

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

中期経営方針2028で目指すこと<基本方針>

4つの経営テーマのもと、経営の根幹である「道と経済の合一」、すなわち社会価値と経済価値の両面において価値向上を目指し、「人に社会に寄り添い、安心と喜びのある豊かな明日の創造」を進めます。
そのために、お客様との対面での関係性を大切にすると共に、それを支えるデジタル技術の向上にも努めてまいります。



未来の新たな
社会価値の創造

ビジネスモデル変革による
新たな顧客価値の創造

顧客との関係強化による
顧客価値の向上

経営テーマ4

経営基盤の強化

経済・社会価値創造の源（原動力）となる基盤の強化

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

中期経営方針2028で目指すこと<事業方針>

当社のビジョン(担うべき役割)

人と人、人と社会、人と明日をつなぐ 笑顔の環を届けます。

訪販グループ

新しいつながりで、暮らしに喜びを。

グループの存在意義を果たすために、訪販グループは新たにハウスメンテナンスを加えた4つの領域(ハウスメンテナンス※、衛生、ワークライフサポート、シニアサポート)に注力し、各戦略に取り組みます。

フードグループ

この世界に新しい食文化を。

食べたその時だけではなく、食べ終わった後も、そのおいしさと喜びが、心に残り続けるような「おいしい想い出」をより多くのお客様にお届けするため、挑戦を積み重ねます。

注力する取り組み

領域拡張戦略	住まいの快適化と、暮らす人がより安心して時間を過ごせる環境づくりのサポート (ハウスメンテナンス領域※)
事業深化戦略	衛生環境を整えるとともに、シニア・子育て共働き世帯の生活を支えるソリューションの提供 (衛生領域、ワークライフサポート領域、シニアサポート領域)
チャネル戦略	リアル接点とデジタル接点の両輪による新規契約の獲得と既存顧客との関係性強化
DX戦略	顧客体験における新たな価値の創造を目指し、本部・加盟店・生産事業所の業務改革と生産性の向上

※緊急トラブル対応サービス等を始めとした住まいや建物のお困りごとに対応する領域

新業態開発	自社開発およびM&Aの活用により、事業ポートフォリオを拡張し、収益基盤を構築
バリューチェーンの強化	チェーン全体の最適化にむけて、内製化工場設立の実現を目指す
マーチャンダイジング	ブランドを活用した、新商品・販売機会を創出し、お客様との接点を拡大
新たな成長への挑戦	ミスタードーナツ ・新店舗形態により、未出店地域への出店に挑戦 かつアンドかつ/ナポリの食卓 ・フランチャイズ展開への挑戦

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

現地パートナーとの提携により、上海へ再進出

・ミスタードーナツ中国華東地区※　第1号店オープン

オープン初日は最大4時間待ち　6,700個以上のドーナツを販売







＜上海限定商品（一部）＞

日本で人気の定番生地にバナナ風味のチョコをコーティングした商品



ポン・デ・バナナ（15人民元）



バナナファッション（15人民元）

・2029年12月末までに30店舗の出店を目指す

※中国華東地区・・・上海市、浙江省、江蘇省、山東省

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

DUSKIN 喜びのタネをまこう

＜訪販グループ＞

領域拡張戦略（ハウスメンテナンス領域）

ハウスメンテナンス領域の展開目的

お客様への更なるお役立ちを目指し、住まいの快適化と、
暮らす人がより安心して時間を過ごせる環境づくりをサポート









- **レスキューサービス事業（鍵の駆けつけサービス）**
  -出店店：21店 ※2026年9月末時点

- **住宅設備機器交換サービス**
  取り扱い機器を拡充し、住宅設備機器交換サービスの検証を継続

- **原状回復サービス**
  -中小賃貸管理会社および個人オーナー向けの原状回復パッケージを検証

- **空き家管理サービス**
  -オペレーションや販促手法を検証中

- **水回り駆けつけサービス**
  -アライアンスを活用した相互送客の実施

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

＜訪販グループ＞

事業深化戦略（事業価値と社会価値創出に向けた取り組み）

・防災サポートサービス
契約締結自治体数　114自治体（2026年9月末時点）



・「お掃除」を通じた社会貢献
-「おそうじ探求プログラム」の子供向け体験教室
-支援学校教員向け「学校掃除セミナー」



・不用品整理サービス
-2026年7月よりサービスを本格開始
-導入店舗は20店。（2026年9月末時点）



チャネル戦略

・加盟店活性化と需要拡大が好循環を形成
-営業専任活動の活性化とCM刷新による認知度拡大
-WEB経由での申込件数　前期比＋10.6%



デジタル技術の活用

・AIを活用した法人営業の高度化
・教育システムのDX化



© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

<フードグループ>

新業態開発

・フードコートに特化した今までにない新しいスパゲティ専門業態を開発
「WANPAKUスパゲティ メチャスパ 」1号店を「ららぽーと堺」に出店予定

WANPAKUスパゲティ メチャスパ

<メニュー 一例>



プレスパ



メチャスパ



Wメチャスパ



MAXメチャスパ

価格：890～1,590円(税込)

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

<フードグループ> ミスタードーナツ

デジタル技術の活用による効率化・生産性向上

・お客様の利便性向上と従業員の生産性向上





AIスキャン(レジ・仕上げ登録) 35店導入済

・新たな情報共有ツールの導入で店舗運営の効率化を推進
本部とショップ間の円滑な情報共有を通じて、より質の高い商品・サービスを提供

環境負荷低減に向けた取り組み

・化石資源由来ワンウェイプラスチック排出量削減
紙製化やバイオマス配合の包材を順次拡大導入
・廃棄予定のドーナツの飼料化 全国展開
(一部離島地域などを除く)

マーチャンダイジング

・ミスタードーナツ×Afternoon Tea LIVING









© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

人的資本経営の推進

・経営(事業)戦略と人材戦略を連動させるための取り組みの推進
- -成果に報いる新人事制度の導入
- -ロジックツリーを活用した目標管理 （会社目標と個人KPIの連動）
- -譲渡制限付株式(RS)インセンティブ制度の導入
- -デジタル技術を活用した業務改善人財の育成の強化

コーポレートガバナンス体制の強化

・取締役会の実効性向上
- -取締役会等統合事務局の設置
- -年間アジェンダの導入
- -事前協議・論点整理プロセスの強化
- -執行への権限委譲の推進
- -オフサイトミーティングの開催

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

ステークホルダーとの価値共創 および信頼性向上への取り組み

市場・投資家との対話の充実

・株主の皆様に当社への理解をより深めていただくことを目的に個人株主向けのイベントを開催

株主さま限定!! ダスキンミュージアム ドーナツ手づくり体験会

<ドーナツ手づくり体験>



<ダスキンミュージアム館内見学>



<懇談会>







今後も、多様なコミュニケーションの機会を通じて株主の皆様との対話を深め、
より強固な関係づくりを進めることで、企業価値の向上に取り組んでまいります。

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

Appendix

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

株式会社ダスキン単体決算概要

（百万円）

	2026年3月期 第2Q		2027年3月期 第2Q		前年同期比	
	①	利益率	②	利益率	②－①	増減率
売上高	75,847	—	77,626	—	+1,779	+2.3%
営業利益	3,411	4.5%	3,040	3.9%	△371	△10.9%
経常利益	7,311	9.6%	7,741	10.0%	+429	+5.9%
中間純利益	5,383	7.1%	6,259	8.1%	+875	+16.3%

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

全国チェーンお客様売上

（百万円）

	2026年3月期 第2Q	2027年3月期 第2Q	増減	増減率
訪販グループ	136,746	138,345	+1,598	+1.2%
クリーンサービス合計	81,931	82,904	+973	+1.2%
クリーンサービス（家庭向け）	37,542	37,335	△207	△0.6%
クリーンサービス（事業所向け）	44,389	45,569	+1,180	+2.7%
ケアサービス合計	33,119	33,286	+167	+0.5%
サービスマスター	19,006	18,882	△124	△0.7%
ターミニックス	5,247	5,371	+124	+2.4%
メリーメイド	6,334	6,410	+75	+1.2%
トータルグリーン	2,410	2,507	+96	+4.0%
ホームリペア	120	114	△6	△5.0%
レントオール	8,258	8,172	△85	△1.0%
ヘルスレント	7,763	8,172	+408	+5.3%
ユニフォームサービス	1,807	1,748	△58	△3.3%
アザレプロダクツ	1,757	1,785	+28	+1.6%
ライフケア	1,106	1,120	+13	+1.2%
ヘルス＆ビューティ	748	818	+69	+9.3%
レスキューサービス	253	337	+83	+32.9%
フードグループ	69,240	76,106	+6,866	+9.9%
ミスタードーナツ	66,847	73,695	+6,847	+10.2%
かつアンドかつ	927	921	△6	△0.7%
ナポリの食卓等	1,465	1,490	+24	+1.7%
その他フード	–	–	–	–
その他	21,904	23,779	+1,874	+8.6%
クリーン・ケア（海外）	4,810	5,261	+451	+9.4%
ミスタードーナツ（海外）	11,170	12,210	+1,040	+9.3%
Big Apple	1,058	1,262	+203	+19.3%
ダスキンヘルスケア	4,866	5,044	+178	+3.7%
合計	227,892	238,231	+10,339	+4.5%

※国内外の直営店・子会社売上高及び加盟店推定売上高の合計を参考数値として記載しております。
※海外のお客様売上高は、連結財務諸表に含まれる海外子会社の決算期に揃える為、1～6月の合計値を掲載しております。
※MOSDOはミスタードーナツに含まれております。※（株）ボストンハウスが運営する拠点はナポリの食卓等に含まれております。

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

営業拠点数

(拠点)

	2026年3月期 第2Q末	2027年3月期 第2Q末	増減
訪販グループ	**5,722**	**5,738**	**+16**
クリーンサービス	1,784	1,758	△26
サービスマスター	1,213	1,219	+6
ターミニックス	550	557	+7
メリーメイド	796	790	△6
トータルグリーン	185	195	+10
ホームリペア	102	100	△2
レントオール	97	102	+5
ヘルスレント	194	188	△6
ユニフォームサービス	212	210	△2
アザレプロダクツ	42	42	±0
ライフケア	96	101	+5
ヘルス＆ビューティ	446	455	+9
レスキューサービス	5	21	+16
フードグループ	**1,096**	**1,117**	**+21**
ミスタードーナツ	1,057	1,078	+21
かつアンドかつ	16	16	±0
ナポリの食卓等	23	23	±0
その他	**10,663**	**8,751**	**△1,912**
クリーン・ケア(海外)	25	25	±0
ミスタードーナツ(海外)	10,330	8,427	△1,903
Big Apple	105	107	+2
ダスキンヘルスケア	203	192	△11
合計	**17,481**	**15,606**	**△1,875**

※拠点には複数の事業を兼業する店舗があるため、全事業拠点数の合計は実際の店舗数とは異なっております。
※拠点数は、当社運営の拠点、子会社が運営する拠点及びフランチャイズ加盟店が運営する拠点の合計です。
※拠点数は稼働店舗数で掲載しております。　※ミスタードーナツの国内拠点数については、2026年3月期より契約店舗で記載しております。
※海外の拠点数は6月末現在で掲載しております。　※ダスキンヘルスケアは、契約施設数を掲載しております。※MOSDOはミスタードーナツに含まれております。
※(株)ボストンハウスが運営する拠点はナポリの食卓等に含まれております。
※ミスタードーナツ(海外)の拠点数減少については、インドネシアにおいてCVSが減少しております。

© DUSKIN CO., LTD. All Rights Reserved.

DUSKIN
喜びのタネをまこう

将来見通しに関するご注意事項
本資料には、当社（連結子会社を含む）の見通し、目標、戦略等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。